

酒田港案内図



係留施設 (本港地区)

番号	施設名称	管理者	延長	エフロ巾	主たる用途	水深	構造		照明装置	けい船数		現況	建設年度
							様式	主要材料		トン数	バース		
1	大浜ふ頭第1岸壁	山形県	330	13.3	雑貨・貨物	-9.0	平行式	鋼矢板	有	D 10,000	W 2	良好	昭和33~39年度 昭和63年度
2	大浜ふ頭第2岸壁	〃	90	15	ばら・商砂	-5.5	〃	鋼矢板	無	2,000	1	〃	昭和44~45年度
3	西ふ頭	〃	185	15	雑貨・貨物	-10.0	〃	〃	有	15,000	1	〃	昭和43~44年度 平成2~3年度
4	西ふ頭(-5.5m)岸壁	〃	180	15	雑貨	-5.5	〃	直立消波ブロック	無	2,000	2	〃	昭和57~59年度
5	東ふ頭新町岸壁	〃	260	20	曳船官庁船	-7.5	〃	鋼矢板	有	5,000	2	〃	昭和45~46年度
6	東ふ頭船場岸壁	〃	360	15	官庁船	-5.5	〃	〃	〃	2,000	4	〃	昭和7~14年度 昭和62~63年度
7	東ふ頭船場第2岸壁	〃	195	8.5	〃	-4.5	〃	型ブロック	〃	700	3	〃	昭和7~14年度
8	袖岡ふ頭岸壁	〃	390	10	雑貨・木材	-7.5	〃	鋼矢板	無	5,000	3	〃	昭和40~42年度
9	水産第1岸壁	〃	140	8.5	漁獲物	-4.5	〃	〃	有	150㏍	〃	〃	昭和14~17年度 昭和46年度
10	水産第2岸壁	〃	196	20	〃	-5.5	〃	〃	〃	300㏍ 150㏍	〃	〃	平成4年度(改) 昭和53~54年度
11	新井田川右岸物揚場	〃	200	4.8~5.26	〃	-3.0	〃	型ブロック	〃	小型船舶	〃	〃	昭和42年度 昭和46~59年度
12	新井田川左岸物揚場	〃	133	90	漁獲物	-2.0	〃	鋼矢板	有	2.0	〃	〃	昭和46~47年度 平成11年度 昭和46~47年度
13	山居町物揚場	〃	200	65~10	雑貨・漁獲物	-4.0	〃	鋼矢板	〃	100㏍ 5㏍	〃	〃	昭和41~46年度 昭和48~51年度
14	入船町物揚場	〃	120	6	漁獲物	-3.0	〃	〃	〃	1.5	〃	〃	昭和45年度
15	家物岸物揚場	〃	35	10	石材	-3.5	〃	〃	〃	1.0	〃	〃	昭和46~47年度
16	家物岸物揚場(B)	〃	45.6	5	雑貨	-2.0	矢板式	〃	〃	〃	1	〃	昭和42年度
17	袖岡物揚場	〃	140	3.6	石材	-3.0	平行式	〃	〃	1.5	〃	〃	昭和46~47年度
18	袖岡船だまり物揚場	〃	368	6~10	雑貨	-3.0	〃	直立消波ブロック	〃	2.0	〃	〃	昭和61~62年度
19	第1酒田PBS物揚場	〃	426.4	6~10	〃	-2.0	〃	鋼矢板	有	2.0	〃	〃	昭和27~45年度
20	第1酒田PBSさん橋	〃	76	2.5	〃	-2.8	くい式	P C 杭	無	〃	〃	〃	平成7年度
21	第1船だまり物揚場	〃	290	6~8	漁獲物	-2.0	平行式	水コンクリート鋼矢板	有	5㏍	〃	〃	昭和43~46年度
22	石油さん橋	東亜石油(株)	94	137	石油類	-7.0	杭式	鋼杭	1.8	3,000 5,000	1	〃	昭和44年度 平成24年度機體強化
23	第2酒田PBS物揚場(A)	山形県	237.4	6	〃	-3.0	平行式	コンクリート杭	〃	1.0	〃	〃	昭和61年度
24	第2酒田PBS物揚場(B)	〃	305.2	15	〃	-4.5	〃	鋼矢板	有	〃	〃	〃	昭和44~45年度
25	第2酒田PBS護岸さん橋	〃	291.4	〃	〃	-4.5	張出式	鋼板	〃	〃	〃	〃	平成3~4年度
26	第2酒田PBS東さん橋	〃	31.5	3.8	〃	-4.5	平行式	直立消波ブロック	有	〃	〃	〃	平成18年度
27	第2酒田PBS西さん橋	〃	27	〃	〃	-4.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	平成18年度
28	小牧排水左岸物揚場	〃	65	2	〃	-2.0	矢板式	鋼矢板	〃	5㏍	〃	〃	昭和50~51年度
29	入船町物揚場(A)	〃	230	6~10	漁獲物	-2.0	平行式	〃	有	〃	1	〃	昭和53~54年度
30	入船町物揚場(B)	〃	26	6	漁獲物	-2.0	〃	直立消波ブロック	無	〃	1	〃	平成23年度

【日和山の歴史】

文化10年(1813年)、港近くの丘に土盛りして常夜灯を設置、灯台の役目を果たさせる。
明治14年(1881年)、明治天皇巡幸の際、高台を築き朝日山と名付ける。
明治23年(1890年)頃から日和山公園と呼ぶようになった。
昭和58年(1983年)、市制50周年事業の一つとして、修景池、千石船、文学の散歩道、駐車場等が整備された。



4 日和山